



## 2019年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月8日

上場会社名 株式会社 フェリシモ  
 コード番号 3396 URL <https://www.felissimo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢崎 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 宮本 孝一

TEL 078-325-5555

定時株主総会開催予定日 2019年5月29日 配当支払開始予定日

2019年5月30日

有価証券報告書提出予定日 2019年5月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年2月期の連結業績(2018年3月1日～2019年2月28日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	28,882	1.4	534	37.8	723	21.0	695	30.2
2018年2月期	29,285	5.2	859		915		996	

(注) 包括利益 2019年2月期 821百万円 (26.6%) 2018年2月期 1,119百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年2月期	100.05		4.2	2.4	1.8
2018年2月期	143.32		6.4	3.1	2.9

(参考) 持分法投資損益 2019年2月期 百万円 2018年2月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期	30,658	16,808	54.8	2,418.22
2018年2月期	29,846	16,022	53.7	2,305.11

(参考) 自己資本 2019年2月期 16,805百万円 2018年2月期 16,019百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年2月期	854	3,503	66	13,082
2018年2月期	1,449	1,473	39	15,769

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年2月期		0.00		5.00	5.00	34	3.5	0.2
2019年2月期		0.00		5.00	5.00	34	5.0	0.2
2020年2月期(予想)		0.00		5.00	5.00		18.9	

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,823	1.7	284		245		251		36.16
通期	30,276	4.8	116	78.1	195	73.0	183	73.6	26.39

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年2月期	10,043,500 株	2018年2月期	10,043,500 株
期末自己株式数	2019年2月期	3,093,802 株	2018年2月期	3,093,802 株
期中平均株式数	2019年2月期	6,949,698 株	2018年2月期	6,949,714 株

(参考)個別業績の概要

2019年2月期の個別業績(2018年3月1日～2019年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	28,871	1.4	533	38.1	724	21.4	697	30.4
2018年2月期	29,283	5.3	862		922		1,001	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期	100.36	
2018年2月期	144.15	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年2月期	30,669		16,835		54.9		2,422.46	
2018年2月期	29,858		16,157		54.1		2,324.87	

(参考) 自己資本 2019年2月期 16,835百万円 2018年2月期 16,157百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
(1) 役員の変動	13
(2) 販売の状況	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなかで、景気は緩やかな回復基調が続いていました。しかしながら、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、また相次ぐ自然災害の経済に与える影響により、不透明な状況にありました。

このような状況の中、当社グループは経営理念である「しあわせ社会学の確立と実践」のもと、主力事業である定期便（コレクション）事業の収益力改善と次代を担う新たな事業の育成に取り組んでまいりました。

定期便（コレクション）事業では、顧客との共感をベースにした価値の提供と継続的な関係性を軸としたクラスターマーケティングへの転換を進めており、当連結会計年度も顧客との接点を重視したマーケティング・コミュニケーションを実施してまいりました。

定期便（コレクション）の顧客数につきましては、新規顧客や復活顧客の獲得が目標に届かなかったことで、通期の延べ顧客数は前期を下回りましたが、「Live in comfort（リーブ イン コンフォート）」及び「MEDE19F（メデ・ジュウキウ）」といったファッションアイテムや、継続性の高いカテゴリーである日用消耗品や生活雑貨商品の売上げが好調だったことにより顧客の購入単価が上昇し、下半期の売上高は前年同期を上回って推移しました。一方、上半期の売上高の減少をカバーするには至らず、通期の売上高では前期を下回る結果となりました。

新規事業分野では、引き続き当社の保有リソースや資産を活用したB2B事業が伸長しました。当社の定期便プラットフォームに取引先事業者が出品・出稿できる「FELISSIMO PARTNERS（フェリシモパートナーズ）」事業は取扱高及び出品点数が拡大し、売上高を大きく伸長させました。また、物流及びEC支援事業は店舗配送の支援や当社物流システムとのAPI連携の強化などサービスメニューを拡張し、成長を加速させました。さらに、地域共生事業、及びスマートフォンやSNSを中心としたマーケティングが奏功したファッションブランド「haco!（ハコ）」の売上げも増加したことにより、新規事業分野全体でも前期比で増収となりました。

これらの活動の結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は、28,882百万円（前期比 1.4%減）となりました。売上高は減少しましたが原価率が改善したことで、返品調整引当金繰入額及び戻入額調整後の売上総利益は15,436百万円（前期比 0.2%減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、商品出荷件数の減少による影響や効率改善によるコスト削減効果によって広告費は減少しましたが、送料単価上昇により商品送料が増加したことで、14,902百万円（前期比 2.0%増）となりました。これらの結果、営業利益は534百万円（前期比 37.8%減）となりました。

営業外損益では、為替差益等による営業外収益を191百万円計上したことにより、経常利益は723百万円（前期比 21.0%減）となりました。税金等調整前当期純利益は704百万円（前期比 30.0%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は695百万円（前期比 30.2%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産合計は30,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ811百万円増加（2.7%増）いたしました。これは主に、合同運用指定金銭信託購入による有価証券の増加2,000百万円、2021年2月期に完成予定である当社の本社新社屋建設への投資等による有形固定資産の増加1,071百万円及びシステム投資等による無形固定資産の増加241百万円があった一方で、現金及び預金の減少が2,615百万円となったことによるものであります。なお、当連結会計期間において、新社屋建設用地として土地654百万円を取得しております。

負債合計は13,849百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加（0.2%増）いたしました。これは主に、設備投資及び送料単価上昇等に伴う商品送料の増加による未払金の増加108百万円に対し、退職給付に係る負債の減少88百万円となったことによるものであります。

純資産合計は16,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ786百万円増加（4.9%増）いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上695百万円によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、13,082百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,687百万円減少いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は854百万円（前期比 41.0%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上704百万円及び減価償却費の計上209百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は3,503百万円(前期比 137.7%増)となりました。これは主に、有価証券の取得による支出2,000百万円、有形固定資産の取得による支出1,103百万円及び無形固定資産の取得による支出370百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は66百万円(前期比 67.7%増)となりました。これは、リース債務の返済による支出32百万円及び配当金の支払額34百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年2月期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期
自己資本比率 (%)	63.6	66.8	51.3	53.7	54.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	26.2	25.4	24.6	29.4	24.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.3	0.2	3.8	2.1	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	1,087.4	961.3	571.5

(注) 1. 各指標の算出は以下の算式を使用し、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しています。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
5. 2015年2月期及び2016年2月期の「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については、利払いがないため、記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまへの利益還元を重要な課題と認識いたしておりますが、一方で長期的な事業展開と財務安全性のために必要な内部留保を確保しつつ、さらに業績動向を勘案し、安定した配当を継続実施することを基本方針としております。また、内部留保資金につきましては、今後予想される情報技術環境、事業環境の変化に対応すべく、有効投資してまいります。

当期の年間配当金につきましては、1株当たり5円(期末配当)とさせていただきます。また、次期の年間配当金につきましても、1株当たり5円(期末配当)を見込んでおります。

(4) 今後の見通し

当社グループでは、主力事業である定期便(コレクション)事業を再構築しつつ、「クラスター戦略」に基づき既存ブランドを再編成して新規ブランドの創出を行うと同時に、成長を担う新規事業の開発と育成を課題として全社で共有し、経営に取り組んでまいります。

当社の定期便(コレクション)事業につきましては、顧客との接点を重視したマーケティング・コミュニケーションにより定期便(コレクション)の新規顧客の獲得及び継続顧客のためのサービス拡充等を行い、顧客体験価値の向上を図ってまいります。また、「クラスター戦略」に基づきブランディングを強化することで、当社にしかない独自商品の開発、メディアを活用した顧客との接点の拡大及び顧客が体験できる機会・場の創出を行ってまいります。

新規事業分野につきましては、ビジネスプラットフォーム統括本部を新設し、引き続き当社が保有するリソースや資産のオープン化を積極的に進めてまいります。中でも、出品・出稿型のプラットフォーム開放事業や物流リソースを開放した物流・EC支援事業は、取引先各社との提携・協力の下で更なる成長が見込まれる分野であるため、サービスメニューを拡張することにより事業を強化してまいります。

2020年2月期も更なる顧客体験価値の魅力度向上を目標として、中長期的な経営方針である「FELISSIMO VISION2026 STAGE 4」に基づき、特定の価値観に共感する顧客セグメントに対して多様なテーマ設定を行い、そのテーマ設定に沿った魅力的な商品・サービスを提案することで、共感をベースとした顧客との継続的な関係性の確立を目指してまいります。

なお、2020年2月期の当社グループの目標としております経営指標は、連結売上高30,276百万円(前期比 4.8%増)、連結営業利益116百万円(前期比 78.1%減)、連結経常利益195百万円(前期比 73.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益183百万円(前期比 73.6%減)を見込んでおります。

2020年2月期の売上高につきましては当期を上回る計画となっておりますが、販売費及び一般管理費のうち顧客へ商品を出荷する際の配送料が当期に比べて増加する見通しであることから、商品送料の増加を見込んでおります。今後配送関連コスト及び他の経費についても見直しを行い利益水準の向上を図ってまいります。現時点では2020年2月期の利益につきましては当期を下回る見通しとなっております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年 2 月28日)	当連結会計年度 (2019年 2 月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,251	16,635
売掛金	2,710	2,707
有価証券	—	2,000
信託受益権	542	507
商品	3,651	3,773
貯蔵品	82	68
未収消費税等	—	16
その他	407	426
貸倒引当金	△34	△39
流動資産合計	26,610	26,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,567	3,730
減価償却累計額	△3,508	△3,528
建物及び構築物 (純額)	58	202
機械装置及び運搬具	2,888	2,926
減価償却累計額	△2,875	△2,880
機械装置及び運搬具 (純額)	12	46
工具、器具及び備品	1,079	832
減価償却累計額	△1,056	△722
工具、器具及び備品 (純額)	23	110
土地	1,291	1,946
リース資産	139	139
減価償却累計額	△139	△139
リース資産 (純額)	0	0
建設仮勘定	—	153
有形固定資産合計	1,386	2,458
無形固定資産		
ソフトウェア	359	591
その他	73	82
無形固定資産合計	433	674
投資その他の資産		
投資有価証券	1,187	1,197
その他	229	232
投資その他の資産合計	1,417	1,429
固定資産合計	3,236	4,562
資産合計	29,846	30,658

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年 2 月28日)	当連結会計年度 (2019年 2 月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,346	1,403
電子記録債務	1,390	1,541
支払信託	2,575	2,514
未払金	1,113	1,222
リース債務	32	8
未払法人税等	44	42
未払消費税等	46	0
繰延税金負債	—	0
売上値引引当金	13	6
返品調整引当金	90	71
販売促進引当金	217	208
賞与引当金	154	154
その他	339	287
流動負債合計	7,365	7,463
固定負債		
長期借入金	3,000	3,000
リース債務	8	—
繰延税金負債	12	11
退職給付に係る負債	3,073	2,985
資産除去債務	87	111
その他	277	277
固定負債合計	6,459	6,386
負債合計	13,824	13,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,842	4,842
利益剰余金	12,453	13,114
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	16,131	16,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	25
繰延ヘッジ損益	△16	1
退職給付に係る調整累計額	△123	△13
その他の包括利益累計額合計	△111	14
非支配株主持分	2	2
純資産合計	16,022	16,808
負債純資産合計	29,846	30,658



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	29,285	28,882
売上原価	13,847	13,464
売上総利益	15,438	15,417
返品調整引当金戻入額	125	90
返品調整引当金繰入額	90	71
差引売上総利益	15,473	15,436
販売費及び一般管理費	14,614	14,902
営業利益	859	534
営業外収益		
受取利息	20	37
受取家賃	26	11
為替差益	—	74
受取補償金	12	16
預り金精算益	7	6
信託受益権運用益	4	4
その他	31	40
営業外収益合計	103	191
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	43	—
その他	1	1
営業外費用合計	46	2
経常利益	915	723
特別利益		
固定資産売却益	90	—
特別利益合計	90	—
特別損失		
固定資産除却損	—	18
特別損失合計	—	18
税金等調整前当期純利益	1,006	704
法人税、住民税及び事業税	11	8
当期純利益	995	695
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△1	0
親会社株主に帰属する当期純利益	996	695

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
当期純利益	995	695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△2
繰延ヘッジ損益	△26	17
退職給付に係る調整額	136	110
その他の包括利益合計	124	125
包括利益	1,119	821
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,120	820
非支配株主に係る包括利益	△1	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,868	4,842	11,457	△3,033	15,135
当期変動額					
剰余金の配当			—		—
親会社株主に帰属する当期純利益			996		996
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	996	△0	995
当期末残高	1,868	4,842	12,453	△3,033	16,131

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	13	10	△259	△235	—	14,899
当期変動額						
剰余金の配当						—
親会社株主に帰属する当期純利益						996
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14	△26	136	124	2	126
当期変動額合計	14	△26	136	124	2	1,122
当期末残高	28	△16	△123	△111	2	16,022

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,868	4,842	12,453	△3,033	16,131
当期変動額					
剰余金の配当			△34		△34
親会社株主に帰属する当期純利益			695		695
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	660	—	660
当期末残高	1,868	4,842	13,114	△3,033	16,791

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	28	△16	△123	△111	2	16,022
当期変動額						
剰余金の配当						△34
親会社株主に帰属する当期純利益						695
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2	17	110	125	0	126
当期変動額合計	△2	17	110	125	0	786
当期末残高	25	1	△13	14	2	16,808

( 4 ) 連結キャッシュ・フロー計算書

( 単位 : 百万円 )

	前連結会計年度 ( 自 2017年 3 月 1 日 至 2018年 2 月 28 日 )	当連結会計年度 ( 自 2018年 3 月 1 日 至 2019年 2 月 28 日 )
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,006	704
減価償却費	76	209
固定資産売却損益 ( △は益 )	△90	—
固定資産除却損	—	18
貸倒引当金の増減額 ( △は減少 )	△4	5
売上値引引当金の増減額 ( △は減少 )	3	△7
返品調整引当金の増減額 ( △は減少 )	△35	△18
販売促進引当金の増減額 ( △は減少 )	△1	△9
賞与引当金の増減額 ( △は減少 )	4	△0
退職給付に係る負債の増減額 ( △は減少 )	129	21
受取利息及び受取配当金	△20	△37
支払利息	1	1
為替差損益 ( △は益 )	78	△55
売上債権の増減額 ( △は増加 )	74	2
たな卸資産の増減額 ( △は増加 )	484	△108
未収消費税等の増減額 ( △は増加 )	—	△16
仕入債務の増減額 ( △は減少 )	△300	147
未払金の増減額 ( △は減少 )	39	43
未払消費税等の増減額 ( △は減少 )	△28	△45
その他	44	33
小計	1,463	889
利息及び配当金の受取額	18	31
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△30	△64
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,449	854
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△7,271	△7,273
定期預金の払戻による収入	7,265	7,263
有価証券の取得による支出	—	△2,000
有形固定資産の取得による支出	△53	△1,103
有形固定資産の売却による収入	90	—
無形固定資産の取得による支出	△525	△370
投資有価証券の取得による支出	△1,000	△14
その他	20	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,473	△3,503
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△42	△32
配当金の支払額	△0	△34
自己株式の取得による支出	△0	—
非支配株主からの払込みによる収入	3	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39	△66
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39	27
現金及び現金同等物の増減額 ( △は減少 )	△102	△2,687
現金及び現金同等物の期首残高	15,872	15,769
現金及び現金同等物の期末残高	15,769	13,082

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自2017年3月1日 至2018年2月28日)及び当連結会計年度(自2018年3月1日 至2019年2月28日)

当社グループは、服飾・服飾雑貨及び生活関連商品を中心とした通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自2017年3月1日 至2018年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自2018年3月1日 至2019年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自2017年3月1日 至2018年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自2018年3月1日 至2019年2月28日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自2017年3月1日 至2018年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自2018年3月1日 至2019年2月28日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自2017年3月1日 至2018年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自2018年3月1日 至2019年2月28日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり純資産額	2,305.11円	2,418.22円
1株当たり当期純利益金額	143.32円	100.05円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2018年2月28日)	当連結会計年度末 (2019年2月28日)
純資産の部の合計額(百万円)	16,022	16,808
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	2	2
(うち非支配株主持分(百万円))	(2)	(2)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	16,019	16,805
普通株式の発行済株式数(千株)	10,043	10,043
普通株式の自己株式数(千株)	3,093	3,093
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	6,949	6,949

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	996	695
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	996	695
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,949	6,949

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

該当事項はありません。

(2) 販売の状況

販売実績

品目	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)			当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)		
	金額(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	金額(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)
服飾・服飾雑貨	20,220	93.7	69.0	20,230	100.0	70.0
生活関連	7,791	98.8	26.6	7,609	97.7	26.4
その他	1,274	88.2	4.4	1,043	81.9	3.6
合計	29,285	94.8	100.0	28,882	98.6	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。